

出願にあたって

1. 選抜試験区分および出願資格

【一般選抜試験】

次のいずれかに該当する者

- (1) 大学を卒業した者および2026年3月までに卒業見込の者（学校教育法第102条）
- (2) 大学評価・学位授与機構により学士の学位を授与された者および2026年3月までに授与される見込の者（学校教育法施行規則第155条第1項第1号）
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者および2026年3月までに修了見込の者（学校教育法施行規則第155条第1項第2号）
- (4) 外国の学校が行う通信教育を我が国において履修することにより当該国の16年の課程を修了した者および2026年3月までに修了見込の者（学校教育法施行規則第155条第1項第3号）
- (5) 我が国において、外国の大学相当として指定した外国の学校の課程を修了した者および2026年3月までに修了見込の者（学校教育法施行規則第155条第1項第4号）
- (6) 指定された専修学校の専門課程を修了した者および2026年3月までに修了見込の者（学校教育法施行規則第155条第1項第5号）
- (7) 旧制学校等を修了した者（昭和28年文部省告示第5号第1号～第4号）
- (8) 防衛大学校、海上保安大学校、気象大学校など、各省大学校を修了した者および2026年3月までに修了見込の者（昭和28年文部省告示第5号第5号～第12号）
- (9) 本学大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2026年3月31日までに22歳に達する者（学校教育法施行規則第155条第1項第8号）
- (10) その他本学大学院において、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

【社会人特別選抜試験】

上記(1)～(9)のいずれかに該当し、2026年4月1日の時点で2年以上の社会経験を有する者

【外国人留学生特別選抜試験】

日本国籍を有しない者で、次のいずれかに該当する者

- (1) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者および2026年3月までに修了見込の者
- (2) 外国人留学生として我が国の大学を卒業した者および2026年3月までに卒業見込の者
- (3) その他本学大学院において、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

※ 上記【一般選抜試験】(9)～(10)および【外国人留学生特別選抜試験】(3)により出願を希望する者は各選抜日の2 か月前までに北海道情報大学教務課大学院担当に申し出てください。なお、【一般選抜試験】(9)の個別の入学資格審査については、4頁の10を参照してください。

2. 出願書類

(1)	入学志願票 A 本学所定用紙	必要事項を全て記入し、写真貼付欄に写真(注1)を貼付すること。
(2)	B 票(受験票) 本学所定用紙	必要事項を全て記入すること。また、取扱銀行出納印の押印の確認と裏面(郵便はがき)の切手貼付欄の料金分の切手(注2)の貼付に注意すること。 なお、1頁の「4. 入学検定料」および C 票裏面の「出願手順について」を参照したうえで、書類を作成すること。
(3)	研究計画書 本学所定用紙	本学大学院での研究目的、研究計画等について、具体的に記入すること。 <u>ワープロ等での作成可(本学所定用紙と同様の書式とし、両面印刷とすること)。</u>
(4)	成績証明書	出身大学長または学部長が作成したもの。 なお、大学院を修了(見込)の者は学部と大学院の両方を提出すること。 <u>外国語で書かれている証明書は、日本語訳をつけること。</u>
(5)	卒業(見込)証明書	出身大学で発行されたもの。 なお、大学院を修了(見込)の者は学部と大学院の両方を提出すること。 <u>外国語で書かれている証明書は、日本語訳をつけること。</u>
(6)	住所シール 本学所定用紙	合格通知書の送付等に使用するもので、3片とも正確に記入すること。

(注1) 写真は縦3.0 cm×横2.5 cmで、最近3か月以内に撮影の正面・無帽・背景なしで光沢カラーの顔写真であること。スピード写真および不鮮明なものは不可。裏面に氏名を明記してから所定の欄に貼付すること。

(注2) 385円(通常はがき速達料金)。ただし、2025年4月現在なので、出願時に確認すること。

[該当者のみ、上記の出願書類の他に、以下の書類を提出すること。]

(7)	健康診断書	本学から指示があった者のみ医療機関で受診の上、提出すること。
(8)	在留カードの写し	外国籍の者に限り必要とする。
(9)	パスポートの写し	外国人留学生特別選抜試験出願者に限り必要とする。
(10)	経費支弁書 本学所定用紙	外国人留学生特別選抜試験出願者に限り必要とする。
(11)	日本語の能力を証明する書類	日本語能力試験の合格通知書(写し可)、日本語学校の調査書または成績証明書(写し不可)、等 ※外国人留学生特別選抜試験出願者に限り必要とする。
(12)	学士の学位の取得を証明する書類	外国の大学を卒業した者および大学評価・学位授与機構から学位を授与された者は提出すること。 <u>外国語で書かれている証明書は、日本語訳をつけること。</u>

3. 出願期間

【1次募集】2025年8月4日(月)～2025年9月1日(月)

【2次募集】2026年1月5日(月)～2026年1月26日(月)

4. 出願先

〒069-8585 北海道江別市西野幌59番2 北海道情報大学 教務課大学院担当
TEL (011)385-4414

5. 出願方法

本学所定の大学院入学願書在中封筒で上記「2. 出願書類」を、出願期間内に本学必着で郵送してください(消印有効ではありません)。

なお、窓口受付は原則として行いません。

6. 受験票の交付

- (1) 提出された出願書類の内容を確認し、受験番号（6桁の数字）を付与した **B** 票（郵便はがき）を受験票として返送します。
- (2) 受験票が選抜日の3日前までに届かない場合は、北海道情報大学教務課大学院担当に申し出てください。

7. 出願上の注意

- (1) 一度提出した出願書類や既納の入学検定料は、理由の如何を問わず返還できません。
- (2) 出願書類の提出が期限に間に合わないなどの不備があった場合は、出願を受け付けられません。
- (3) 入学後、出願書類等の記載内容に重大な誤りが判明した場合、入学許可の取り消し、または退学を命ずることがあります。

8. 身体に障がいのある志願者の事前相談について

本学大学院に入学を志願する者で、身体に障がい（学校教育法施行令（昭和28年政令第340号）第22条の3に定める身体障がいの程度）があり、受験上又は修学上の特別な配慮を希望する場合は、あらかじめ北海道情報大学教務課大学院担当に申し出てください。

9. 指導教員について **重要**

本学大学院では、入学後、学生個々に指導教員がつき、その指導のもとで修了まで学修・研究を行います。出願にあたって、希望する指導教員名を入学志願票 **A** の所定の欄に記入してください。指導教員は、11頁からの「大学院担当教員（専任）の専門分野と研究テーマ」を参照し、入学を希望する専門分野の大学院担当教員の中から選んでください。

なお、出願前に希望する指導教員と研究内容や研究の進め方等に関して、必ず事前面談をしてください。事前面談が困難な場合には、電話等で希望する指導教員と連絡を取るようになしてください。また、出願書類の1つである「研究計画書」は、その事前面談での内容をふまえて作成してください。

10. 個別の入学資格審査について

本学大学院へ入学を志願する者のうち、出願資格が【一般選抜試験】(9)により出願する者の入学資格審査を次の要領で行います。

【審査対象】

短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業者や外国大学日本分校等の修了者など大学卒業資格を有しない者

【審査申請期間】

1次募集：2025年6月23日（月）～2025年6月27日（金）

2次募集：2025年11月17日（月）～2025年11月21日（金）

【審査方法】

提出書類により審査を行います。ただし、必要と認めた者については口述審査を行うことがあります。口述審査該当者には、別途通知します。

【提出書類】

次の書類を揃え、4 頁の申請期間内に本学教務課大学院担当あて必着で提出してください。

- ・入学資格審査申請書（本学所定用紙）

写真は、縦 3.0 cm×横 2.5 cm で最近 3 か月以内に撮影の正面・無帽・背景なしで光沢カラーの顔写真を裏面に氏名を明記してから所定の欄に貼付してください。

- ・最終出身学校の成績証明書、卒業（修了）証明書
- ・最終出身学校卒業後の①学習歴、②実務経験、③出願理由及び④研究計画について、200 字程度にまとめたレポート（A4 縦判横書きで様式は自由）
- ・最終出身学校卒業後の学習歴、実務経験等を証明できるもの
（例：教育機関の成績証明書、研究機関の在職証明書またはこれに代わるもの）

※ 著書、論文、報告書など能力を証する資料があれば、添付してください。

【審査結果発表】

審査結果は、次の期日までに本人あて郵送により通知します。発表日以降において通知が届かない場合は、教務課大学院担当に問い合わせてください。

1 次募集：2025 年 7 月 25 日（金）

2 次募集：2025 年 12 月 26 日（金）